

株式会社 三原田組

DX宣言書

2024年6月28日
株式会社 三原田組
代表取締役社長 三原田 誠

□ 経営理念(経営方針)

社会資本・環境の整備を通じ、地域社会へ貢献すると共に、限りない社業の発展を目指す。

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ 全社員にとって働きやすく、やりがいを感じられる職場環境を整え、時代の変化へ柔軟に対応できる会社を目指します
- ◆ デジタル技術を用いた業務効率化を社内全体へ段階的に推進していくことで、フォロー体制を構築します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在～2024年10月)

戦略 「DX推進に向けた全体計画の策定」

- ◆ これまでの業務効率化に向けた取り組み施策を振り返り、今後の全体計画を策定します

施策

- ・ これまでの業務効率化に向けた取り組み施策について、振り返りの実施(良かった点・改善すべき点や効果など)
- ・ 上記振り返りも反映したDX推進に向けた全体計画の策定
- ・ DX推進に向けた全体計画や進捗状況・振り返りの社内発信(社内報や全社会議内の共有など)

➤ フェーズ2(2024年11月～2026年5月)

戦略 「本社バックオフィス業務に対する業務効率化を推進し、各部署を支えるための時間を創出」

- ◆ 全体計画に基づき、段階的にシステム・ツールを導入し、活用していきます
- ◆ 本社バックオフィス業務に対する業務効率化を進め、各部署を支えるための時間創出を目指します

施策

- ・ 本社バックオフィス業務に対する業務効率化・ペーパーレス化を推進
- ・ 段階的なシステム・ツールの導入及び活用
- ・ 業務改善に繋がる各部署の声をDX推進チームが中心となり収集

➤ フェーズ3(2026年6月～2027年7月)

戦略 「社内全体で業務効率化を推進し、フォロー体制を構築」

- ◆ フェーズ2で創出した時間と、これまでのDX推進で培ったノウハウを活かし、社内全体で業務効率化を進めます

施策

- ・ これまで実施してきた業務効率化の取り組みを段階的に普及(コミュニケーションツールの活用など)
- ・ デジタルツールを利用しやすいように丁寧なフォローを実施(利用マニュアルの作成、勉強会の実施など)
- ・ DX推進チームが中心となり、収集した各部署の声をとりまとめ、業務改善案を経営層へ提案

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役社長がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ デジタルツールの社内活用率 : 100%(～2027年7月)
- ・ DX推進に関する社内発信 : 年2回以上(2024年10月～)
- ・ DX推進チームからの業務改善提案数 : 年1回以上(2026年12月～)